



うつぬき



令和7年7月1日



在籍児童・生徒数 小学校 522名 中学校 463名 合計 985名 <7月1日現在>

学校教育目標<目指す児童・生徒像> ○自ら学び、向上する人 ○思いやりがあり、優しい人 ○心身を鍛え、健康な人

想像力を育む「知る」と「創る」の循環

小学校副校長 世古 公士

小学校は6月1日（日）、中学校は4日（水）に開催されました本校のスポーツフェスティバルでは、温かい声援を送っていただきました。また、片付け等にもご協力いただきまして誠にありがとうございました。雨天の影響で延期しましたが、当日は程よい天候に恵まれて、子供たちは精一杯活動できました。

1学期も残すところあと3週間となりました。最後まできちんと学習を継続していきます。

さて私が担任をしていた頃、こんな質問を受けたことがありました。「先生、勉強っていつまでやるのですか。」

私はどのように答えようか迷いましたが、生涯学習の観点から「一生勉強は続くものだと思いますよ。」と答えたことを覚えています。

子供たちは何か学び「知る」、知ったことを使って「創る」ことを循環させながら成長していきます。同じように我々大人も何かを学び知り、創ることを循環させながら、成長していきます。

以前の学習では子供たちの学習は「インプット」に終始し、「アウトプット」は大人になってからとされることが一般的でした。しかしながら、自分の知識が社会の何に役に立つのか分からなければ、興味は湧きません。また、大人になってから唐突に「能動的に考えよ」と言われたところでなかなかうまくいくものでもありません。

本校が今年度から研究の柱にしているSTEAM教育では「インプット＝知る」と「アウトプット＝創る」を循環させて学習に取り組みます。ワクワクする好奇心を推進力に、自ら課題を見付けて学び、学んだ知識が現実でどう生かせるのかを実感することで、ますます学ぶ意欲が湧き上がると考えています。

STEAMとはScience(科学)、Technology(技術)、Engineering(工学)、(Liberal) Arts(一般教養・芸術)、Mathematics(数学)の頭文字を合わせた言葉で、STEAM教育はこれらの5つの分野を複合的に学ぶ教育指針となります。文部科学省では「各教科での学習を実社会での課題発見と解決に生かしていくための教科横断的な教育」と解説しています。

学ぶということを、座学中心で「答えがある」問題に対し、知識・スキルベースのものから、試行錯誤し自ら学び構築する「答えがない」創造ベースの学習を主体的にワクワクしながら取り組むものへと変えていくということです。

ワクワクした気持ちで「こんなものがあれば幸せ」「こうしたらだれかが喜ぶ」などの発想から未来を描いていくことになり、例えばApple社の故スティーブ・ジョブズ氏は、電話機であり、タッチ操作のできる大画面をもち、インターネット通信もでき、音楽も聴けるといった、機能だけでなくデザイン性にもこだわりをもった「iPhone」を創りました。まさに最先端のTechnology(技術)と(Liberal) Arts(一般教養・芸術)を結合させた妥協のない完成された製品となりました。

自分が今、学び知ったことから創り出した「何か」が、まだ知らない誰かを助け、役立ち、幸せにできることが分かっているならば、子供だけでなく大人もワクワクした気持ちで学習に主体的に取り組めるのだろうと思います。私自身もワクワクした気持ちを忘れずに学び続ける大人でありたいと考えています。皆様にも同じ気持ちになっていただけましたら幸いです。

中学校部活動の軌跡(令和7年6月30日現在)

◆野球部

○八王子市中学校野球選手権大会 シード決め大会Bリーグ第3位

◆陸上競技部

○第76回東京都中学校地域別陸上競技大会
女子西部2・3年 走り幅跳び 第4位

◆女子バレーボール部

○第7ブロック選手権大会 予選2日目進出

◆女子テニス部

○東京都総合体育大会出場(シングルス、ダブルス、団体)

◆剣道部

○東京都総合体育大会出場(個人)

◆女子バスケットボール部

○令和7年度 71地区中学校バスケットボール選手権大会 2回戦出場

◆サッカー部

○秋季特別大会(八王子市内大会)第6位 ※令和6年度

◆ダンス部

○みなみ野スポーツフェスティバルにて演技披露

◆吹奏楽部

○第4回八王子よこやま南マーチングフェスティバル

(桐田中学校・館中学校・横山中学校との合同バンドでマーチング演奏)

○第10回東京都吹奏楽新人大会 銀賞(令和6年12月)※令和6年度

○第58回東京都中学生アンサンブルコンテスト 管楽7重奏 銀賞(令和7年1月)※令和6年度

○東京八王子北ロータリークラブ ふれあいコンサート2025(令和7年1月)※令和6年度
(桐田中学校・第四中学校・七国中学校との合同バンド演奏)

○八王子市立みなみ野中学校吹奏楽部 定期演奏会(令和7年3月)※令和6年度

小学校 特別支援教室「なかよし教室」より

「特別支援教育」は、障害のある幼児児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものです。(文部科学省 HP から引用)

「障害」と聞くと、抵抗をもつ人もいるかもしれませんが、「障害」というのは、言い換えると、その人がもつ「困り感」のことです。例えば、裸眼で見えにくい人は、眼鏡をかけることで「困り感」が減ります。このように、誰でも多かれ少なかれ、いろいろな「困り感」をもっているとともに、その軽減のための対応をしています。

なかよし教室では、子供たちの特性による「困り感」の改善や克服に向けて、一人一人に応じた支援・指導が行われています。様々な方法で支援を行い、「困り感」を少しでも軽減することで、「一人一人が輝き、安心して生活できる学校づくり」を目指しています。

詳しい内容を知りたい方は以下の方法を参考に、お気軽にご相談ください。

- ①担任に相談する
 - ②特別支援教室専門員に相談する
 - ③拠点校の巡回指導教員へ連絡する
- なかよし教室担当 片倉台小『なかよし』担当指導教員:野田(電話 042-636-3089)

中学校 特別支援教室「フレンズみなみ野」より

『特別支援教室は生徒の心のガソリンスタンド』とよく言われます。生徒たちが、ホッとできる場所であり、次に向かうためのエネルギー補給の場所でありたいと思っています。生徒たちのサインを受け止め、一人一人ガソリンの種類を考えて補給していきます。今は道路わきに駐車して休ませるべきか、後ろから押して進ませるか、そもそも目的地が本当に合っているのか、目的地が遠すぎて行く先でエンストしてしまわないか…日頃の生徒の様子を見ながら考えています。

一番大切なのは、将来、自分の力で走れる人、ガス欠になっても自らチャージしながら走り続けられる人を育てていくことです。結論を急がず、気持ちに寄り添い、ゆっくり話を聞き、言葉の後ろにある伝えたい思いを汲みとることを心に置きながら、生徒や保護者の困り感に寄り添っていきたいと思います。

詳しい内容を知りたい方は以下の方法を参考に気軽にご相談ください。

- ①担任に相談する
 - ②特別支援教室専門員に相談する
 - ③拠点校の巡回指導教員へ連絡する
- フレンズみなみ野担当 桐田中『アシスト』瀬沼(電話 042-662-2037)

中学校から見た小中交流授業「桑都八王子かるた大会」

中学校 3学年主任 白石 竜馬

6月12日（木）に中学校3年生が、みなみ野小の1年生とみなみ野君田小の2年生との交流授業として「桑都八王子かるた大会」を行いました。中学生は今回の交流授業が成功するよう、リハーサルとしてかるたを読む練習をしていました。当日は、自己紹介の後に中学生が読み手や小学生の補助を行い、楽しく交流をしました。授業が終わり、中学生が帰ろうとすると、小学生の方から「帰らないで」という言葉を掛けられる生徒もいて、小学生も充実した時間を過ごせていたことが分かりました。



小学校から見た小中交流授業「桑都八王子かるた大会」

小学校 1学年担任 山田 理沙子

6月12日（木）に小学校1年生とみなみ野中学校3年生が「桑都八王子かるた」で交流しました。全体の進行や運営を中学生が主体となって行ってくれる姿に、感動しました。

交流は、自己紹介から始まり、緊張していた1年生も、中学生の温かい声掛けに安心し、徐々に打ち解けていきました。かるた取りでは、1年生が平仮名をちょうど習い終えたばかりであることを理解し、全員が楽しめるような読み方や工夫を考えてくれました。お陰で、安心して楽しい時間を過ごすことができました。

わずか1時間の関わりでしたが、1年生の心にはしっかりと中学生の優しさが届いたようで、お別れのときには、「まだ一緒にいたい」と、名残惜しそうに手を振り続けている姿が多く見られました。

子供たちの心と心が通い合う、温かくて幸せな時間となりました。

学校閉庁日について

8月12日（火）から8月15日（金）までは学校閉庁日となっています。その前後を合わせて8月9日（土）から8月17日（日）までの9日間は基本的に学校には教職員はおりません。この期間に学校に知らせたいこと（事件や事故の発生など）がありましたら、以下のメールアドレスまでお知らせください。

緊急連絡先 mnmnesjhs@gmail.com（期間限定で開設します）

※児童・生徒の生命に関わるような重大事態が発生した場合は、以下の連絡先にご一報ください。

八王子市教育委員会学校教育部

電話 042-620-7404（教職員課）

042-620-7323（教育総務課）

平日 午前8時30分から午後5時まで

（土・日・祝日、勤務時間外は対応できませんので、ご了承ください）

Home & School お願いとお知らせ

現在、小学校・中学校ともにほとんどのご家庭がHome & Schoolに登録をいただいています。ありがとうございます。全てのご家庭の登録が確認できた段階で学校便り「うつぬき」をHome & Schoolでの配信のみに切り替える予定です。早ければ2学期（9月号）から開始したいと考えています。登録がお済みでないご家庭は早めの登録をお願いします。

7・8月 学校行事予定

司書・・学校図書館司書勤務日 放・・放課後子ども教室「みなみな広場」 ☆・・あいさつ運動実施日 SC・・スクールカウンセラー勤務日

小 学 校()=学年 ○=校時	日	曜	中 学 校()=学年 ○=校時	
保護者会(3) 15:00-15:45 補習(1・2)	放	1☆	火 安全指導 教育相談日	
安全指導 委員会活動		2	水 進路・修学旅行説明会(3)	
保護者会(4) 15:00-15:45	司書 放	3	木	SC
日光移動教室事前検診(6) *希望者	SC	4	金	
		5	土	
		6	日	
日光移動教室(6) 1日目		7	月 一斉委員会 14:35-	
日光移動教室(6) 2日目 保護者会(2) 15:00-15:45	放	8	火 教育相談日	
日光移動教室(6) 3日目 補習(1・2・3)		9	水 中央委員会 14:35-	
保護者会(1) 15:00-15:45	司書 放	10	木 生徒会朝礼 セーフティ教室(全)⑤	SC
	SC	11☆	金	司書
		12	土	
		13	日	
保護者会(5) 15:00-15:45	放	14	月	
避難訓練 学校運営協議会 17:00-18:00		15☆	火 教育相談日 避難訓練 学校運営協議会 17:00-18:00	
児童集会 補習(1・2・3)	放	16	水 三者面談期間(始)	
たてわり遊び(計画)	司書	17	木 朝礼	SC
【短4】面談①	SC 放	18	金	司書
		19	土	
		20	日	
海の日		21	月 海の日	
【短4】面談②		22	火 教育相談日	
【短4】面談③	放	23☆	水 三者面談期間(終)	
【短4】面談④ 給食(終)	司書	24	木 大掃除⑥	
【短4】終業式 大掃除 水泳指導(終)		25	金 終業式 水泳指導(終)	司書
夏季休業日始		26	土 夏季休業日始	
		27	日	
		28	月	
		29	火	
はちおうじっ子サミット(午後)		30	水 はちおうじっ子サミット(午後)	
		31	木	
始業式 安全指導 静岡移動教室説明会(5) 15:00-16:00		8/26	火 始業式 安全指導	
給食始 避難訓練(集団下校訓練)		27☆	水 給食始 避難訓練(地区班下校訓練) 放課後	
段階的下校(1・2) 【暑さ対策】※		28	木	SC
段階的下校(1・2) 【暑さ対策】※	SC	29	金	

※段階的下校【暑さ対策】についてはそれぞれの学年の保護者会で説明します。